

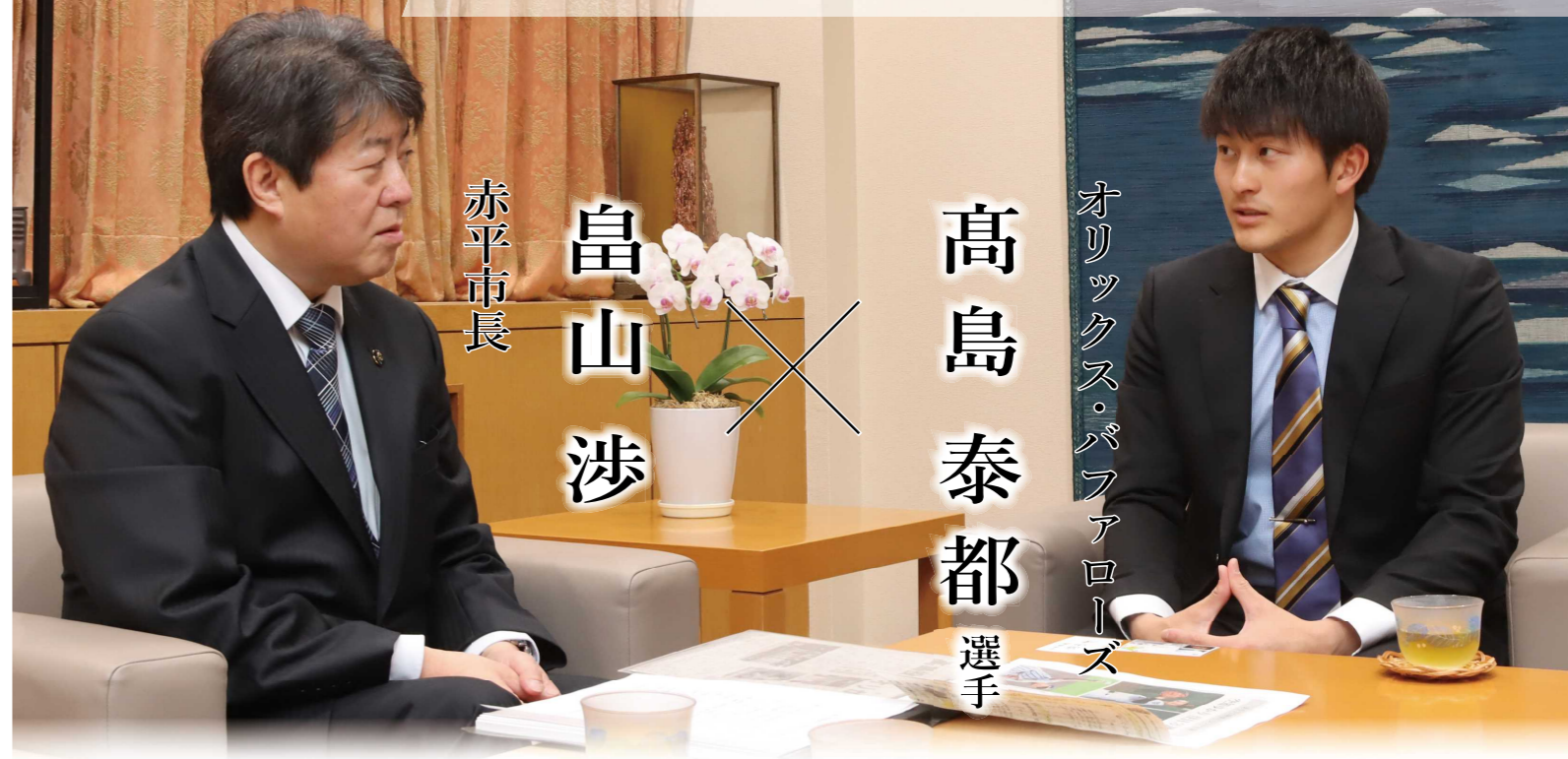
赤平市長スペシャルインタビュー

オリックス・バファローズ

高島 泰都 選手

赤平市長

島山 渉



昨年10月26日に行なわれたプロ野球ドラフト会議で、オリックス・バファローズから5位指名を受けた赤平出身の高島 泰都 選手。市役所へ入団報告に訪れ、高島選手と島山市長の対談が行なわれました。

野球を楽しむ

島山市長 お忙しい中、ご訪問ありがとうございます。新聞などでも拝見していましたが本当にすごいことですね。レッドレイズの子どもたちや関係者もみんな喜んでおりました。指名を受けた時は食事されていたようですが、実際のお気持ちはどうでしたか？

高島選手 その日も普通に午後練習をして、いつものスケジュールでした。トレーニングをしながら指名の中継を見ていて、食事をとろうと思っていたところで指名を受けてとても驚きました。

島山市長 いろいろ経験されてきたと思いますが、レッドレイズ時代の思い出などはありますか？

高島選手 チームメイトはあまり多くなかったのですが、みんな仲良く、楽しみのびと野球をしていました。みんな



△左から萩原監督(赤平レッドレイズ)、高島選手、島山市長、高島選手の父 朗弘さん、永川副市長

な本当に野球が好きで、集まった子どもたちで野球をやらせてもらっていたことが思い出に残っています。

島山市長 赤平レッドレイズで野球を始め、滝川西高校で野球を続けられたとのことですが、今につながっているような経験はありますか？

高島選手 高校時代の練習が厳しくて、野球を楽しむという根本を忘れてしまった時期もありました。当時の厳しい環境があったからこそ、大学でのびのびとやりたいと思えました。野球を楽しむことが成長するにはすごく大事と、高校時代に思わせてくれました。

一年でも長く

島山市長 プロ野球選手としての目標や抱負はありますか？

高島選手 一年でも長くプロの世界でやりたいです。今まで小学校・中学校・高校・大学・社会人でアマチュア野球がある程度できました。プロの世界で野球ができるきっかけをいただいたので、自分の限界に挑戦し、長くチームに必要とされる選手になりたいです。



市民へメッセージ

島山市長 市民と共に赤平市も応援していきます。注目されていて期待も大きく、高島選手を応援してくれる人も多く思いますが、市民や子どもたちに向けてひと言メッセージをいただければと思います。



高島選手 初の赤平市出身のプロ野球選手ということで、右も左もわからない状態ですが、赤平市民の方に、僕がいるからプロ野球を見るようになったと言われることは嬉しいことだと思います。少しでも関心を持っていただき、テレビやできれば球場に足を運んで応援していただけたらと思います。

また、才能はどこで伸びるかわからない。僕は大学で伸びた選手でした。高校で控えたとしても、大学で続けたら伸びるかもしれない。野球を継続することが一番大事だと思います。今、試合に出ている子でも、続けることで出ることでできるかもしれない、続けることに可能性があるんだよ、ということをお伝えたいです。

赤平レッドレイズ萩原監督が語る 幼少期の高島選手



レッドレイズ時代の高島選手

おとなしい性格控えめで自分を出すタイプではなかった。ただ、野球に対する熱心さはとてもあり、打つにしろ投げるにしろ中心選手で、成長すると思っていた。高島選手がエースで決勝までいき、この地域で当時一番強かった小学校と対戦したことが思い出深い。



△赤平市に高島選手のサインをいただきました！

※写真提供：王子硬式野球部



プロフィール

たかしま たいと
高島 泰都

オリックス・バファローズ所属
1999年12月3日生
181cm・80kg
ピッチャー・右投げ右打ち

<経歴>

赤間小学校→赤平中学校
→滝川西高校→明治大学
→王子ホールディングス